



【親睦】新年会

日時：令和8年1月17日(土)
開催場所：御殿 當田屋



事業担当一フ
(株)A-take
青竹 達也 氏

今回、鯖江にて開催させていただきました。厳粛な例会のチーフをはじめだったので、当日まで緊張の日々でしたが、当日、天候にも恵まれ、トラブルなく終えることができ、ホッとしております。ご参加いただいた皆様、協力いただいたチームの皆様、誠にありがとうございました！



青年会として初めて、眼鏡の製造で有名な鯖江市にて新年会を開催いたしました。
当日は親組合の役員各位にもご臨席を賜り、まずは厳かな雰囲気の中で会が始まりました。次年度の会長内定が発表されると、会場は新たな体制への期待を込めた大きな拍手に包まれました。その後は一転して和やかな交流の場に。大先輩である親組合の皆様からは、経営の要諦や業界の歩みについて貴重なお話を伺い、若手メンバーも次代を担う責任を改めて強く認識いたしました。伝統を重んじる規律ある時間と、親睦を深めるリラクセスした時間のメリハリは、青年会らしいチームワークの良さを再確認する絶好の機会となりました。
現体制の任期を全力で完遂するとともに、強固な結束をもって次年度へと確実にバトンを繋いでいきます。

UBA事業 新春交流懇親会



一月三十一日(土)、福井県中小企業団体青年中央会(ふくいUBA)事業「新春交流懇親会」が開催されました。第一部のセミナーでは最新の知見や新たな視点を学び、第二部の懇親会では多種多様な業種の方々と親睦を深めることができました。異業種との交流を通じて得た新鮮な刺激を糧に、本年も一層邁進していく決意を新たにいたしました。

親組合事業 視察研修



三月五日(木)六日(金)、視察研修が開催されました。兵庫県の大昭和精機株式会社やキユーピー神戸工場等の機械工業になじみ深い企業や工場の視察を行い、自社や工場の運営に活かすことができる大変有意義な視察になりました。また、親組合の方々と行動を共にすることで、仕事以外の普段の人となりを知ることができ、より親睦を深めることができました。

げんきでちゅ



本年度誕生した青年会員のお子様

澤田葉世(よよ)ちゃん

【続柄】(有)ファステック 澤田篤郎氏の長女
【ひとこと】すくすく元気に大きくなあれ！

編集後記

最後になりますが、写真撮影や投稿内容の作成、広報誌の編集に快く協力してくれたチームメンバーの支えがあったからこそ、最後まで走り抜くことができました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

有限会社大興エンジニアリング
小池貞則

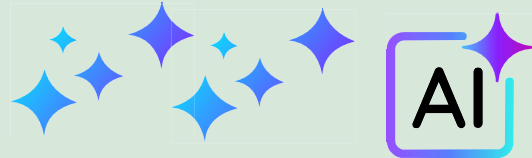
令和七年度の広報を担当いたしました、有限会社大興エンジニアリングの小池です。
今年度も一年を通して広報誌を計三号発行しました。また、インスタグラムの更新にも力を入れ、各例会ごとの写真投稿に加え動画投稿も積極的に行いました。昨年度よりも更新頻度を上げることで、会の中だけでなく外部の方々に對しても私たちの活動をより広く周知できたのではないかと感じています。
広報業務自体初めての経験で、最初は戸惑うことも多々ありました。しかし、自分なりに「まずは意欲的に動く」と決めて取り組んだ結果、非常に充実した一年を過ごすことができました。私のこうした活動が、当会以外の方々に「機械工業青年会とはどんな場所か」を知っていただくための、ささやかな一助になれていれば幸いです。
個人的な収穫としても、インスタグラムの使い方や動画編集方法、デザインツールの使い方など、実務を通じて多くのことを学ぶことができ、非常に良い経験をさせていただきました。今後の仕事にも活かしていきたいと思っております。

【研修】例会④～更新力～

日時：令和8年2月14日（土）
開催場所：AOSSA 6F 研修室



事業担当チーフ
(株)北日本製作所
山田 剛正 氏



研修例会「Google AI実践講師「コーすけ先生」が伝授！Google AI最先端と即戦力ワークショップ！最新Googleツールで仕事も自分もアップデート～」として、GoogleのAI活用精通した講師を招き、生成AIの実践的活用法を学ぶ研修会を実施しました。
研修では、難解と思われるがちなAIの仕組みを平易に解説いただいた後、参加者が自身のデバイスを用いて実際にプロンプトを入力し、回答を生成するワークショップを行いました。業務効率化や企画立案のきっかけを掴めるよう、質疑応答では具体的な活用シーンに関する質問が相次ぎ、会場は予定時間を過ぎるほどの熱気に包まれました。最新技術を「知らないもの」として遠ざけるのではなく、自らの武器として取り込み、現場の課題解決へと昇華させていく。この「更新力」こそが、これからの厳しい市場環境を生き抜く機械工業の基盤となると確信しております。

研修例会を通して、皆様が新しいビジネスの種を見つけ、業務を「更新」されるきっかけになれていれば今回の例会の成功だと考えています。私自身も、今回大きく「成長」できた実感しております。改めまして、研修例会に参加された皆様方、そして協力してくれたチームの皆さん、ありがとうございました。

【オプション】ものづくり業界説明会

日時：令和7年12月4日（木）
開催場所：ポリテクセンター福井



事業担当チーフ
(有)エナデック
榎波 晃一郎 氏



青年会のメリットを会員に感じて欲しいという思いから、本例会を企画しました。今回の取り組みが会員企業の魅力発信と人材確保の一步となれば嬉しく思います。訓練生の皆さんの積極的な質問も印象的で、参加会員からも前向きな声も多くいただき感謝しております。今後繋がる事業になれば幸いです！

本例会は、単なる企業の認知度向上に留まらず、会員自身の「採用力向上」をテーマに据えた挑戦的な試みとなりました。
十社の青年会員企業が参加し、ポリテクセンターの訓練生や指導員に対し自社の強みや魅力を説明しました。
各社が工夫を凝らしたプレゼンテーションを用意しており、後の振り返りでは、「普段の業務以上に、自社の価値を言語化し、他者に伝えることの難しさを痛感した」との声が相次ぎました。この経験は、個々の企業における今後の採用活動において大きな糧となるだけでなく、青年会としての発信力強化にも繋がる重要なステップとなりました。ものづくりの技術を磨くだけでなく、その価値を次世代へ自らの言葉で届けられるようになった各企業が、採用活動への第一歩を踏み出すことができた例会になりました。

日時：令和8年3月7日（土）
開催場所：ポリケン本店

【親睦】振り返り会



事業担当チーフ
(有)吉中精工
吉中 勇樹 氏



一年間にわたる全例会の学びを振り返る例会を開催いたしました。本会のメインプログラムは、過去の研修内容を網羅した「振り返りクイズ」です。
一年を通じて学んだ知識を覚えているか、例会内容のクイズをしました。解答を導き出す中で改めて自身の成長を実感する声がある一方で、忘却していた知識を互いに教え合う場面も見られ、組織内での学びの共有が自然な形で行われました。クイズの結果を受け、各自が改めて気を引き締めるきっかけとなると同時に、一年間の確かな歩みを共有したことで、会場全体が一段と活気づきました。学びを「受けっぱなし」で終わらせるのではなく、定期的に振り返り、確実に次なるアクションへと繋げる。この着実な歩みこそが青年会が信頼される組織であり続ける理由です。この学びの姿勢を次年度へ引き継ぎより強い組織へと進化し続けます。

四月の通常総会から二月の研修例会まで、全事業を視覚的な演出やクイズで振り返るべく、百四十枚ものスライドを用意しました。準備中は成功するか不安もありましたが、当日の会場の熱気と皆様の笑顔に、チーフとして感無量の思いでした。この盛り上がりは次期への大きな糧とし、当青年会の更なる発展に繋がっていくるよう、今後とも精進してまいります。

【親睦】忘年会

日時：令和7年12月6日（土）
開催場所：越前系生温泉 泰澄の杜



事業担当チーフ
寺本エンジニアリング(株)
寺本 巨佑 氏



今年度のスローガンでもある「成長」を意識して、学校形式で忘年会を企画しました。昼の部ではテストを、余興ではテストの解説と珍回答発表を行い、様々な場面で学んでもらうことを意識しました。不安もありましたが、無事に終わってよかったです。協力してくれたチームおよびご参加いただいた皆様ありがとうございました。

今年度の忘年会は、趣向を凝らした二部構成で実施されました。第一部は「学校」をコンセプトに、青年会の歴史から一般教養までを網羅したペーパーテストや、チーム対抗の早押しクイズ等を企画しました。経営者や次世代リーダーとしての知見が試される中、役職や年齢の垣根を越えて真剣に知恵を出し合う白熱した展開となりました。続く第二部の宴会では、第一部の成績発表と表彰式を行いました。共に競い、共に笑い合う体験を通じて、会員間の心理的距離はより一層縮まり、青年会ならではの強固なネットワークを再構築することができました。
単なる社交の場に終わらせず、共通の課題に挑むことで生まれたこの連帯感こそが、青年会の最大の武器です。この居心地の良い関係を大切に、これからもお互いに助け合いながら、みんなで切磋琢磨していければと思います。